

泡瀬干潟埋立ての中止求める



福田首相の退陣と麻生内閣の誕生で始まった第170回国会(9月24日～12月25日)では、内閣委員会で2回質問しました。泡瀬干潟埋め立て問題のほか、少子高齢化・消費者行政の問題で政府を追及しました。

11月27日、泡瀬干潟の埋め立て(沖縄市東部海浜開発事業)の中止を強く求める質問を行いました。

私は、①今後の埋め立て事業への支出差し止めを命じた11月19日の那覇地裁判決を尊重すること、②国は埋め立て事業をすぐに中止すること、③泡瀬干潟は琉球列島では最大級で、ラムサール条約登録を求める声もあるほど、極めて貴重な干潟であることを訴えました。しかし、内閣府は「沖縄県と沖縄市の対応をみて検討する」との回答に終始しました。

この日の委員会には、「泡瀬干潟を守る連絡会」共同代表の小橋川共男さんたちも傍聴にかけつけ、国の姿勢について憤っていました。



11月20日には、少子化問題と男女共同参画問題で小淵優子大臣、消費者行政問題で野田聖子大臣に質問しました。私は、①地方の消費生活相談体制の強化、②「地方消費者行政活性化基金」の内容、③消費者生活情報ネットワーク・システム(パイオネット)の問題についていただきました。

第170回国会の質問主意書-米軍軽飛行機墜落事故など7本

第170回国会(08年9月24日～12月25日)では、原潜の放射能漏れ、不発弾対策、おもしろまちの地域再生計画問題、米軍セスナ機墜落事故など、計7本の質問主意書を提出し、政府をただしました。

- | | |
|--|-------------|
| 1. 在日米軍と自衛隊の共同訓練に関する質問主意書(2008年9月25日) | 答弁書(10月3日) |
| 2. 米軍人、軍属等の任意自動車保険の加入義務に関する質問主意書(9月25日) | 答弁書(10月3日) |
| 3. 米海軍原子力潜水艦「ヒューストン」の放射能漏れに関する質問主意書(9月25日) | 答弁書(10月3日) |
| 4. 不発弾対策に関する質問主意書(9月25日) | 答弁書(10月3日) |
| 5. 「リュウキュウミドルスクール」に関する質問主意書(9月25日) | 答弁書(10月3日) |
| 6. 那覇市の地域再生計画に関する質問主意書(10月6日) | 答弁書(10月14日) |
| 7. 米軍軽飛行機墜落事故に関する質問主意書(10月29日) | 答弁書(11月11日) |

※国会質問と質問主意書は「糸数けいこ公式サイト」に全文掲載しています。http://www.itokazukeiko.com/

新潟・釧路で講演、カジノ・シンポに参加

まもろう憲法9条! 平和を考えるつどい



国会と市長選挙の合間をぬって、今秋も新潟と釧路へ講演にいききました。

9月20日、「女性議員を増やそうネットワークにいがた」の公開セミナーで『平和パスガイド』から政治参画へ〜基地を抱えた沖縄女性の声を国政へ」と題して講演。

10月25日には、「沖縄からのメッセージ糸数慶子講演会」が「憲法9条くしろ連絡会」の主催で開かれ、北海道の釧路市へ行ってきました。沖縄の基地問題・教科書問題を全国で訴えるかたわら、地元沖縄でも8月19日に「フィンランドの教育と子育ての事情」について浦添市立神森中の教職員研修会で講演。

12月6日には、第439回沖縄大学土曜教養講座・シンポジウム「カジノは沖縄に何をもちたらずのか」にパネリストとして参加し、国会の動きやマカオの視察報告を行いました。



「慰安婦」問題で院内集会

11月25日、「慰安婦」問題の早急な解決を求める11・25院内集会在参議院会館会議室でおこなわれ、海外から被害者、支援団体・NGOなどを含め150人が参加しました。この集会是、第9回日本軍「慰安婦」問題アジア連帯会議の一環として開催されました。

訴えた政策は正しい



11月15日、タイラ長政候補の打上式(日銀那覇支店前)

市議補選



市議補選で健闘した伊波ヒデキさんと一緒に

11月9日告示、16日投開票で行われた那覇市長選挙と市議補欠選挙。結果は残念でしたが、次の総選挙では野党の勝利で政権交代をねらいます。

「糸数慶子・平良選対本部長 残念ながら市政

奪還をかなえられず申し訳ない。訴えた政策は正しいと信じている。弱い者いじめの自公政治にノーを突きつける政策を市民に浸透させることが十分でなかった。今日をスタート地点に新たな闘いを頑張っていく」 ※「琉球新報」2008年11月17日

池宮城秀意賞に JF

9月17日、私の尊敬する池宮城秀意先生を記念する賞の授賞式が行われました。第一回目の受賞者は、沖縄問題を世界に発信されているジャパン・フォーカス(JF)の代表編集者、マーク・セルダンさんとガヴァン・マコーマックさん。

翌18日、取材を受け、「沖縄の現状と将来の展望について」お話をしました。マコーマックさんは奥様が日本人でもあり、日本語が堪能。できたら糸数けいこの英文の活動報告を載せたいとリクエストされました。



第1回池宮城秀意賞授賞式にて(池宮城紀夫、ガヴァン・マコーマック氏と)

キンボール「糸数けいこ杯」もあり!?



9月14日、第9回キンボールジャパンオープン・フレンドリーカップが那覇市民体育館で開かれ、沖縄での初めての大会であり、来賓としてごあいさつさせていただきました。

「キンボール」は今までにないルールのゲームなのでとまどいもありましたが、チームプレイが大事なスポーツだけに、私たちもチームを作って参加したいと思いました。

「糸数けいこ杯の設立を望みます」という関係者の声にもぜひお答えしたいと決意しています。

秋田で全国フィンランド友好団体協議会

10月11日、「第9回全国フィンランド友好団体協議会」が秋田県北秋田市の北欧の杜公園で開催されました。秋田フィンランド協会の設立30周年を記念して行われ、沖縄フィンランド協会の設立は本年の7月22日で、今回が初の参加で、仲田美加子副会長とともに出席しました。

全国協議会には、フィンランド大使館のセッポ・キマネン参事官夫妻を来賓に、地元秋田、仙台、高岡、NPOたぎ(島根県)、関西、沖縄の各フィンランド協会代表者が参加しました。秋田フィンランド協会30周年記念事業では、日本フィンランド協会専務理事の早川治子さんが講演。寒いなか、夕方には参加者全員で記念植樹(写真下)を行いました。

12日は、世界遺産の白神山地などを視察してきました。



*****ブックレット好評発売中*****

『沖縄戦と平和ガイド』

(A5判96頁・定価800円)

- 1 殉国美談をこえて
- 2 沖縄戦の事実と真実
- 3 軍隊と戦争を美化する教科書改ざん
- 4 へいわ願てい ○教科書問題を通して沖縄戦の実相を明らかに(松田寛)

*お申し込みは糸数けいこ事務所までお願いします

